

IBM SPSS コミュータライセンスを取得する方法

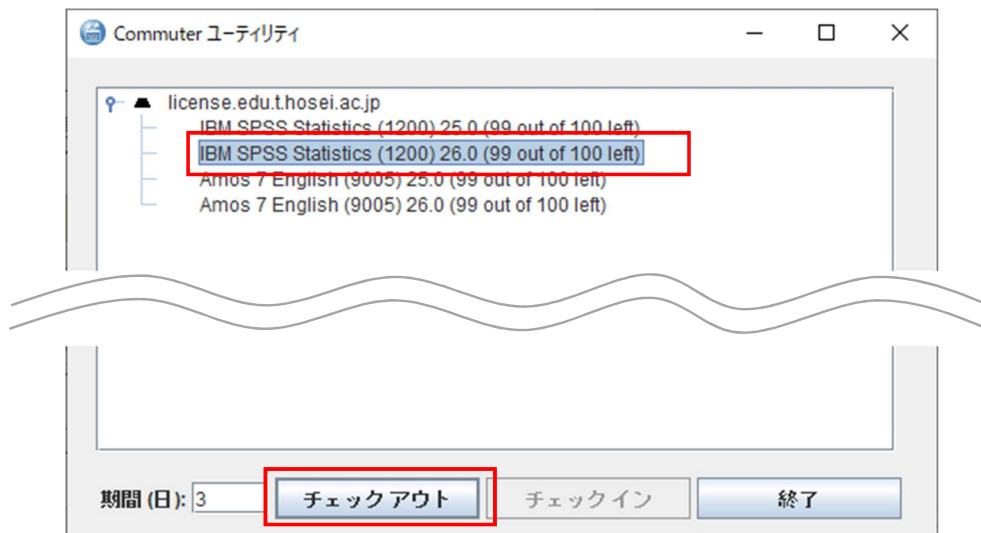
SPSS は起動時に学内ライセンスサーバと通信します。

ライセンスサーバメンテナンス時や、学外では、学内ライセンスサーバと通信できないため SPSS は起動しません。事前に学内ネットワークでライセンスサーバからコンピュータライセンス(一時利用ライセンス)を取得しておくことで、サーバメンテナンス時や学外でも SPSS を利用することができます。

※コンピュータライセンスの利用が終わったら、必ずライセンスの返却手続き(チェックイン)をして下さい。
チェックインしなかった場合、SPSS Statistics は停止します。

【ライセンスのチェックアウト】

1. 学内ネットワーク(学内無線 LAN など)に接続します。
2. 「IBM SPSS Statistics 26 コミュータ ライセンス」を起動します。
3. 「IBM SPSS Statistics(1200)26.0(XXX out of 100 left)」を選択します。
4. [期間]ボックスに、ライセンスをチェックアウトしておく日数(最大7日)を入力して、[チェックアウト]をクリックします。



※[期間]でした日数を過ぎると、コンピュータライセンスの有効期限が切れます。このライセンスについては、手動操作でいつでもチェックイン状態に戻すことができます。

【ライセンスのチェックイン】

1. 学内ネットワーク(学内無線 LAN など)に接続します。
2. 「SPSS Commuter Utility」を起動します。
3. チェックインするライセンスを選択して、[チェックイン]をクリックします。
(チェックアウトしたライセンスにはチェックマークが表示されています。)

